

2016年度（平成28年度） 金沢大学人文社会科学系短期留学プログラム 学 生 募 集 要 項

1. プログラム内容

金沢大学人間社会学域（学部レベル）または人間社会環境研究科（大学院レベル）に所属して、その学域又は研究科で通常開講されている講義を受講、又は大学院で専門分野の研究を行うプログラムです。貴学で人文社会科学系を専攻している学生が対象となります。講義は日本語で行われますので、受講するには十分な日本語能力が必要です。大学院で専門分野の研究を行う場合は、英語で指導を受けることもできます。

2. 受 入 部 局

学域・研究科	学類・専攻	ホームページ
人間社会学域 (学部レベル)	人文学類	http://jinbun.w3.kanazawa-u.ac.jp/
	法学類	http://www.law.kanazawa-u.ac.jp/
	経済学類	http://econ.w3.kanazawa-u.ac.jp/
	学校教育学類	http://www.ed.kanazawa-u.ac.jp/gr/
	地域創造学類	http://chisou.w3.kanazawa-u.ac.jp/
	国際学類	http://sis.w3.kanazawa-u.ac.jp/
人間社会環境研究科 (大学院レベル)	人文学専攻	http://human-socio.w3.kanazawa-u.ac.jp/master/humanities.html
	法学・政治学専攻	http://human-socio.w3.kanazawa-u.ac.jp/master/law_politics.html
	経済学専攻	http://human-socio.w3.kanazawa-u.ac.jp/master/economics.html
	地域創造学専攻	http://human-socio.w3.kanazawa-u.ac.jp/master/regional_art.html
	国際学専攻	http://human-socio.w3.kanazawa-u.ac.jp/master/international.html

3. 出 願 資 格

次の各号に掲げる要件すべてを満たす者

- 1 来日時に、金沢大学協定校の正規学生である者
- 2 学業成績が優秀で、人物等に優れている者
- 3 留学の目的及び計画が明確で、本プログラムの学習に専念する意志を有する者
- 4 金沢大学での留学期間終了後、在籍大学に戻り、学業を継続する者又は学位を取得する者
- 5 金沢大学への留学にあたり、「留学」の在留資格を確実に取得できる者
- 6 金沢大学で開講されている講義を受講し、単位を修得することを希望する場合は、講義内容を理解できる日本語の能力がある者（人間社会学域での留学希望者は日本語能力試験N1相当の能力がある者）
- 7 金沢大学の大学院で専門分野の研究を行うことを希望する場合は、日本語又は英語での指導を受けられる程度の語学力がある者かつ、出願前に希望指導教員から受入れの内諾を得られる者
- 8 心身ともに健康である者

4. 留 学 期 間

- (1) 2016年度（平成28年）4月入学

2015年4月から6か月以上、12か月以内

ただし、金沢大学で開講されている講義を受講し、単位を修得することを希望する場合は、次のいずれかとします。

①2015年4月～2015年9月

②2015年4月～2016年3月

- (2) 2016年度（平成28年）10月入学

2015年10月から6か月以上、12か月以内

ただし、金沢大学で開講されている講義を受講し、単位を修得することを希望する場合は、次のいずれかとします。

①2015年10月～2016年3月

②2015年10月～2016年9月

5. 出 願 期 間

- (1) 2016年度（平成28年）4月入学

2015年11月20日まで

- (2) 2016年度（平成28年）10月入学

2016年2月29日まで

6. 合 格 者 発 表

- (1) 2016年度（平成28年）4月入学

2015年12月

- (2) 2016年度（平成28年）10月入学

2016年6月

7. 奨 学 金

金沢大学と学生交流の覚書を締結している協定校に在籍する学生には、日本学生支援機構（JASSO）から奨学金が支給される可能性があります（日本国政府と国交のある国の国籍を有する者。なお台湾、パレスチナの学生も対象とします）。

奨学金：月額80,000円（※2015年度実績）

なお、支給される条件は、上記の出願資格に加え、次の各号に掲げる要件すべてを満たす者とします。

- ・経済的理由により自費のみでの留学が困難な者
- ・他の団体等から受けている金沢大学留学に係る奨学金等の支給月額の合計が、80,000円を超えない者

8. その他

- 1 応募者は、自分の在籍大学を通じて、金沢大学へ出願書類を提出します。
- 2 金沢大学は、担当機関の推薦を経て、受入候補者及び奨学金採用候補者を決定し、併せて受入部局を決定します。
- 3 学生が応募できるのは、プログラムA～Eのうち一つに限ります。
- 4 JASSO または日本政府（文部科学省）奨学金応募者は、他大学の JASSO 奨学金プログラムや文部科学省奨学金、また、現地大使館を通しての文部科学省奨学金に併願申請することはできません。
- 5 現役軍人又は軍属の資格のまま、応募することはできません。
- 6 授業料について

- (1) 本学と授業料の相互不徴収の覚書を締結している大学に在籍している学生のうち、他のプログラムで不徴収枠を使用していない場合は、覚書記載の交換留学の学生数分の授業料は徴収されません。
- (2) 相互不徴収協定を締結している大学からの交換留学の学生数が覚書記載の人数を超える場合、又は、覚書締結のない大学からの交換留学生の場合は、授業料を支払う必要があります。2015年度の授業料の金額は、下記のとおりです。授業料は今後改定される場合があります。

	受入身分	授業料
金沢大学で開講されている講義を受講し、単位を修得することを希望する者	特別聴講学生	1 単位につき 14,800 円 外国人留学生(専門分野の研究に専念する者を除く。)は在留資格取得のため、週 10 時間(7 科目程度)以上受講する必要があります。 (参考)7 科目 (通常 14 単位) 207,200 円/1 学期
大学院レベルで専門分野の研究に専念する者	特別研究学生	1 か月につき 29,700 円

7 宿舎について

金沢大学で手配します。(金沢大学で手配した宿舎ではなくアパートに住む場合は、自分で、不動産会社等でアパートを探さなければなりません。アパートに住む場合には、ワンルームのアパートで(台所、トイレ・バス付)家賃は月額 40,000～60,000 円、敷金(退去時にクリーニング代などが差し引かれて返金されます)・礼金(返金されません)で 150,000～300,000 円ほどに、保険料等がかかります。また、日本のアパートには、通常家具等はありません。)

8 国民健康保険

金沢大学では、すべての留学生に「国民健康保険」に加入することを求めています。加入した場合、毎月 1,500 円程度の保険料を支払う必要がありますが、病気やけがをしたときの医療費(治療費や入院費など)の自己負担が 30%で済みます。

9 学生教育研究災害傷害保険

金沢大学では、すべての学生に「学生教育研究災害傷害保険」に加入することとしています。保険料は 1,000 円(1年間)です。金沢大学での教育研究活動などでの事故によって身体に障害を被った場合の補償制度です。

10 学生賠償責任保険

保険加入には、まず大学生協に加入することが必要で、大学生協加入に6,000円（出資金）が必要です。その上に、1年間で1,780円の保険料が必要です。これは他人への賠償、他人から借用したものに対する賠償、他人の名誉き損に対する賠償等を補償する保険です。出資金は、留学終了時に全額返還されます。

11 日本への入国

日本へ留学の目的で入国しようとする外国人は、パスポートの発給を受けた後、あらかじめ日本国大使館・領事館で留学のビザ（VISA）を受ける必要があります。ビザの申請については、次のとおりです。

金沢大学が日本の入国管理局へ「在留資格認定証明書」を代理申請し、交付された「在留資格認定証明書」を学生に送付します。学生は、在外公館でパスポートとともに「在留資格認定証明書」を提示の上、「留学ビザ（College Student VISA）」を申請します。

この「在留資格認定証明書」は、日本上陸時にも提出しなければならないので、必ず持参してください。

9. 出 願 書 類

提出書類等	摘 要
願 書	本プログラム所定の様式によること。
写 真	3×4cm 4枚。鮮明であるもの。（裏に申請者の氏名を記入）
学 業 成 績 証 明 書	在籍大学が発行したもの
パスポートの写し	顔写真のページ。現在持たない場合は、取得後すぐに送ってください。
経費支弁書および銀行の預金残高証明書	1学期の留学では日本円で50万円以上、1年間の留学では100万円以上の残高が記載されていること。

※人間社会環境研究科（大学院レベル）に入学を希望する者は、出願前に希望指導教員から受入れについての内諾を得る必要があります。希望する教員にメールをして、受け入れの依頼をしてください。

人文学類

コース等	氏名
心理学コース	岡田 努
	松川 順子
	小島 治幸
	谷内 通
	荒木 友希子
人間科学コース	三浦 要
	轟 亮
	岩本 健良
	中島 弘二
	小林 大祐
	宇根 義己
	※ 神谷 浩夫
	※ 山本 英輔
	※ 田邊 浩
	※ 青木 賢人
フィールド文化学コース	森 雅秀
	中村 慎一
	西本 陽一
	矢口 直道
	有村 誠
	菅原 裕文
	※ 鏡 味 治也
※ 中村 誠一	
歴史文化学コース	根津 由喜夫
	田中 俊之
	能川 泰治
	古市 大輔
	安部 聡一郎
	平瀬 直樹
	足立 拓朗
	堀内 隆行
	吉永 匡史
	※ 古畑 徹
※ 上田 長生	
言語文化学コース	岩田 礼
	高田 茂樹
	竹内 義晴
	中村 芳久
	西村 聡
	新田 哲夫
	高山 知明
	和泉 邦子
	阪上 り子
	上田 望
	入江 浩司
	杉山 欣也
	堀田 優子
	岩津 航
	佐藤 文彦
	安永 大地
	鈴木 暁世
	※ 粕谷 雄一
	※ 志村 恵
※ 李 鐸	
※ 小原文 衛	
※ ラントハーゲ・サヒーネ	
※ 飯島 洋	

※ 準専任(他の学類が主担当)

法学類

コース等	氏名
基礎法学	足立 英彦
	丸本 由美子
	櫻井 利夫
	中村 正人
	東川 浩二
	※ 大野 智彦
公法学・ 社会法学	山崎 友也
	長内 祐樹
	平川 英子
	稲角 光恵
	永井 善之
	大貝 葵
	名古 道功
	石田 道彦
民事法学	合田 篤子
	高 秀成
	村上 裕
	永江 亘
	福本 知行
	羽賀 由利子
	齊藤 高広
	大友 信秀
政治学	木村 高宏
	西村 茂
	岡田 浩
	仲正 昌樹
	山本 竜大

※ 準専任(他の学類が主担当)

経済学類

コース等	氏名
経済理論・ 経済政策コース	碓山 洋
	加藤峰弘
	佐無田光
	武田公子
	星野伸明
	前田 隆
	池下研一郎
	塩谷雅弘
	杉橋やよい
	瀬尾 崇
	安嶋是晴
	※市原あかね
	※横山壽一
	※奥田睦子
※小澤裕香	
経営・情報コース	寒河江雅彦
	佐藤清和
	澤田 幹
	白石弘幸
	竹島貞治
	平田 透
	柳 在圭
	松浦義昭
比較社会経済コース	中島健二
	南 相環
	西嶋義憲
	野村真理
	堀林 巧
	正木 響
	小林信介
	佐藤秀樹
	吉居史子
	※鶴園 裕
※弁納才一	

※ 準専任(他の学類が主担当)

学校教育学類

コース	専修	氏名
教育科学	教育基礎	萱原 道春
		田邊 俊治
		土井 妙子
		杉田 真衣
		鳥居 和代
		本所 恵
		松田 洋介
	特別支援	大井 学
		武居 渡
		吉川 一義
	河合 隆平	
教科教育学	国語	折川 司
		近藤 明
		山本 一
		飯島 洋
		原田 愛
		※ 加藤 和夫
		社会
	村井 淳志	
	山本 英輔	
	石川多加子	
	吉田 国光	
	※ 石黒 盛久	
	数学	大谷 実
		佐藤 秀一
		山下 浩
		伊藤 伸也
	理科	井原 良訓
		酒寄 淳史
		辻井 宏之
		松原 道男
		矢倉 公隆
	音楽	篠原 秀夫
		安藤 常光
		小野 隆太
		浅井 暁子
	美術	江藤 望
		大村 雅章
		鷺山 靖
		池上 貢之
		※ 萱原 裕文
	家政	尾島 恭子
		綿引 伴子
滝口 圭子		
森島 美佳		
※ 山岸 雅子		
体育	吉川 京子	
	山田 哲	
	横山 剛士	
英語	守屋 哲治	
	山本 卓	
	久保 拓也	
	滝沢 雄一	
	加藤 隆弘	
実践センター	教育基礎	原田 克巳

※ 準専任(他の学類が主担当)

地域創造学類

コース等	氏名
地域プランニングコース	鏡 味 治 也
	神 谷 浩 夫
	伊 藤 悟
	黒 堀 利 夫
	佐々木 敏 彦
	山 岸 雅 子
	眞 鍋 知 子
	※ 浅 野 秀 重
	※ 武 田 公 子
	※ 佐無田 光
福祉マネジメントコース	※ 吉 田 国 光
	高 橋 涼 子
	田 邊 浩
	森 山 治
	横 山 壽 一
	奥 田 睦 子
	小 澤 裕 香
	棟 居 徳 子
※ 小 林 大 祐	
環境共生コース	市 原 あかね
	青 木 賢 人
	大 野 智 彦
	香 坂 玲
	林 紀代美
	※ 中 島 弘 二
健康スポーツコース	佐 川 哲 也
	増 田 和 実
	寺 沢 なお子
	岩 田 英 樹
	藤 谷 かおる

※ 準専任(他の学類が主担当)

国際学類

コース等	氏名
国際社会コース	宋 安 鍾
	ビートン・アンドリュー
	フォックス・セナン
	※ 中 島 健 二
	※ 堀 林 巧
日本・ 日本語教育 コース	※ 吉 居 史 子
	※ 山 本 竜 大
	加 藤 和 夫
	深 澤 のぞみ
	清 水 邦 彦
	上 田 長 生
	※ 近 藤 明
	※ 西 村 聡
	※ 守 屋 哲 治
	※ 山 本 一
アジアコース	※ 高 山 知 明
	※ 杉 山 欣 也
	※ 能 川 泰 治
	※ 鈴 木 暁 世
	古 畑 徹
	鶴 園 裕
	弁 納 才 一
	古 泉 達 矢
	李 鐸
	※ 岩 田 礼
米英コース	※ 南 相 瓊
	※ 森 雅 秀
	※ 矢 口 直 道
	小 原 文 衛
	佐 藤 尚 平
ヨーロッパコース	アベ・デイヴィッド
	※ 山 本 卓
	※ 久 保 拓 也
	粕 谷 雄 一
	志 村 恵
	石 黒 盛 久
	ラントハーゲ・ザビーネ
	※ 竹 内 義 晴
	※ 上 條 勇
	※ 野 村 眞 理
※ 阪 上 るり子	
※ 岩 津 航	
※ 佐 藤 文 彦	

※ 準専任(他の学類が主担当)

人間社会環境研究科(大学院レベル)

専攻	コース等	氏名
人文学	人間科学コース	岡田 努
		神谷浩夫
		小島治幸
		轟 亮
		松川順子
		三浦 要
		荒木 友希子
		岩本健良
		小林大祐
		谷内 通
人文学	歴史学コース	中島弘二
		宇根義巳
		田中俊之
		根津由喜夫
		能川泰治
		古市大輔
		足立拓朗
		安部聡一郎
		上田長生
		平瀬直樹
人文学	言語・文学コース	堀内隆行
		吉永匡史
		和泉邦子
		入江浩司
		岩田 礼
		上田 望
		阪上るり子
		杉山欣也
		高田茂樹
		高山知明
人文学	文化資源学コース	竹内義晴
		中村芳久
		西村 聡
		新田哲夫
		岩津 航
		佐藤文彦
		鈴木暁世
		堀田優子
		安永大地
		鏡味治也
法学・政治学	文化資源学コース	中村誠一
		西本陽一
		藤井純夫
		森 雅秀
		有村 誠
		菅原裕文
		矢口直道
		足立英彦
		石田道彦
		稲角光恵
法学・政治学	文化資源学コース	大友信秀
		岡田 浩
		齊藤高広
		櫻井利夫
		永井善之
		仲正昌樹
		中村正人
		名古屋功
		西村 茂
		栗川浩二
法学・政治学	文化資源学コース	大貝 葵
		長内祐樹
		木村高宏
		真 秀成
		合田篤子
		永江 亘
		羽賀 由利子
		平川英子
		福本知行
		村上 裕
法学・政治学	文化資源学コース	丸本 由美子
		山崎友也
		山本竜大

専攻	コース等	氏名
経済学	経済理論・政策コース	碓山 洋
		市原 あかね
		加藤峰弘
		佐無田 光
		武田公子
		星野伸明
		前田 隆
		池下 研一郎
		塩谷雅弘
		奥田睦子
経済学	国際社会・経済コース	杉橋 やよい
		瀬尾 崇
		安嶋是晴
		中島健二
		野村真理
		堀林 巧
		正木 響
		小林信介
		佐藤秀樹
		吉居史子
経済学	経営情報コース	寒河江雅彦
		佐藤清和
		澤田 幹
		白石弘幸
		竹島真治
		平田 透
		柳 在圭
		松浦義昭
		浅野秀重
		伊藤 悟
地域創造学	地域創造学	岩田英樹
		黒堀利夫
		佐川哲也
		佐々木 敏彦
		高橋涼子
		田邊 浩
		寺沢 なお子
		藤谷 かおる
		増田和実
		森山 治
国際学	国際関係・地域研究コース	山岸雅子
		横山壽一
		青木賢人
		大野智彦
		小澤裕香
		香坂 玲
		林 紀代美
		真鍋知子
		棟居徳子
		粕谷雄一
国際学	国際関係・地域研究コース	志村 恵
		宋 安鍾
		塚脇真二
		鶴園 裕
		南 相環
		西嶋義憲
		古畑 徹
		弁納オ一
		アベ デイヴィッド
		古泉達矢
国際学	日本語教育・日本文化研究コース	小原文衛
		佐藤尚平
		ヒートン アンドリュー
		フォックスセナン
		ラントハーゲ ザビーネ
		李 鏞
		加藤和夫
		深澤 のぞみ
		清水邦彦